

10 トヨタエレクトロマルチビジョン

変更概要	10 - 2
トヨタエレクトロ マルチビジョン	10 - 2
準備品	10 - 2
部品配置図	10 - 3
回路図	10 - 4
割り込み画面	10 - 10
システムダイアグノーシス	10 - 12
操作方法	10 - 13
システム検査	10 - 16
車両信号表示	10 - 21
内部係数設定	10 - 22
ダイアグメモリ	10 - 26
単体点検	10 - 27
マルチディスプレイコンピューター	10 - 27
マルチディスプレイ	10 - 30
オシロスコープ波形	10 - 32

変更概要

T0020412

トヨタ マークII, チェイサー, クレスタ修理書 (品番 62150, 1993年10月発行) に次の内容を変更しました。

- 1 構成部品の変更により, 部品配置図, 回路図, システムダイアグノーシスを変更

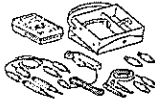


トヨタエレクトロ

T0020408

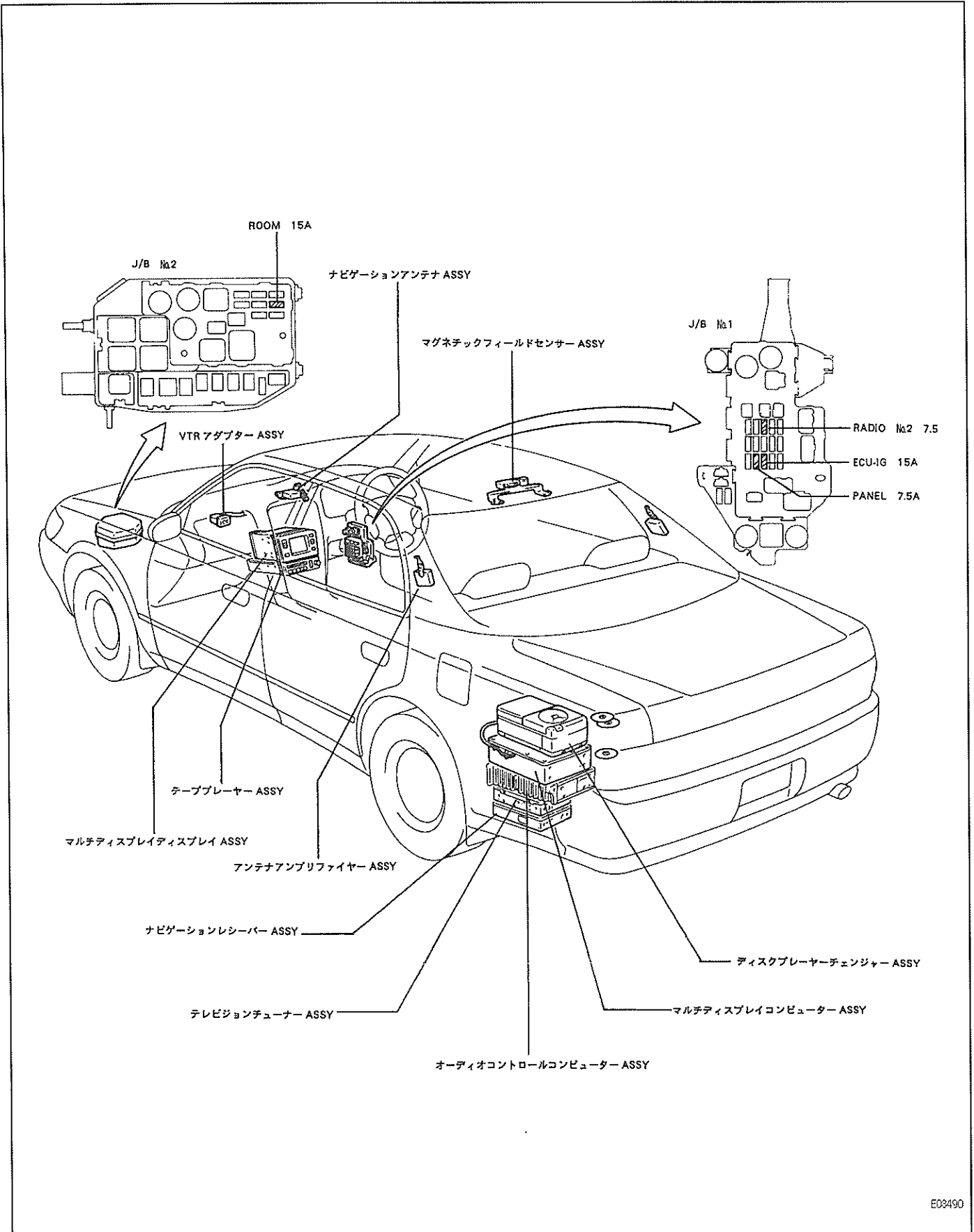
マルチビジョン

準備品

計器

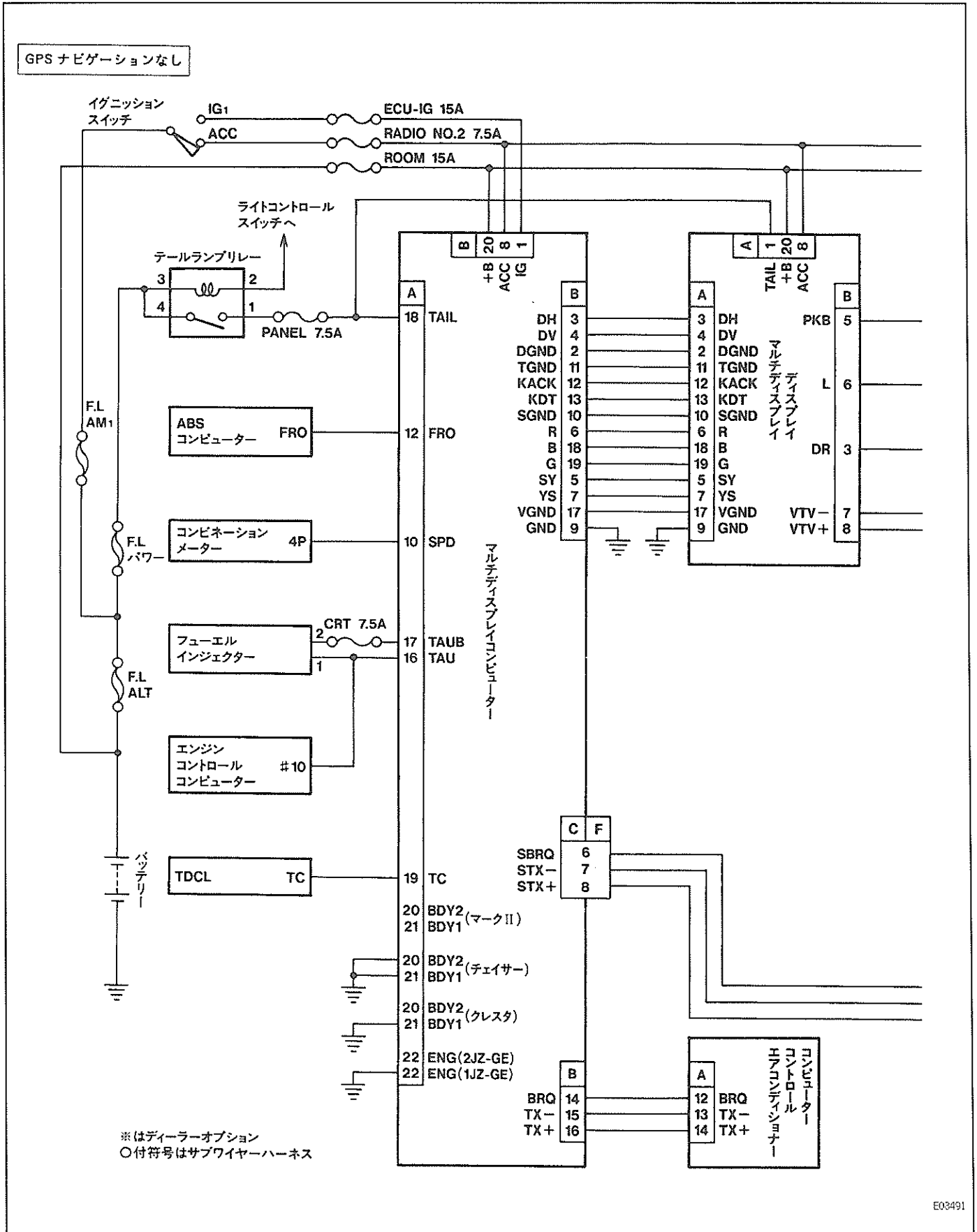
	09082-00012 トヨタエレクトロカルテスター	各部点検用
	(09083-00060) ミニテストリード	コネクター部点検用
	09083-00080 トヨタエレクトロカルテスター AC/DC アダプター	交流点検用
オシロスコープ	20501	波形点検用

部品配置図

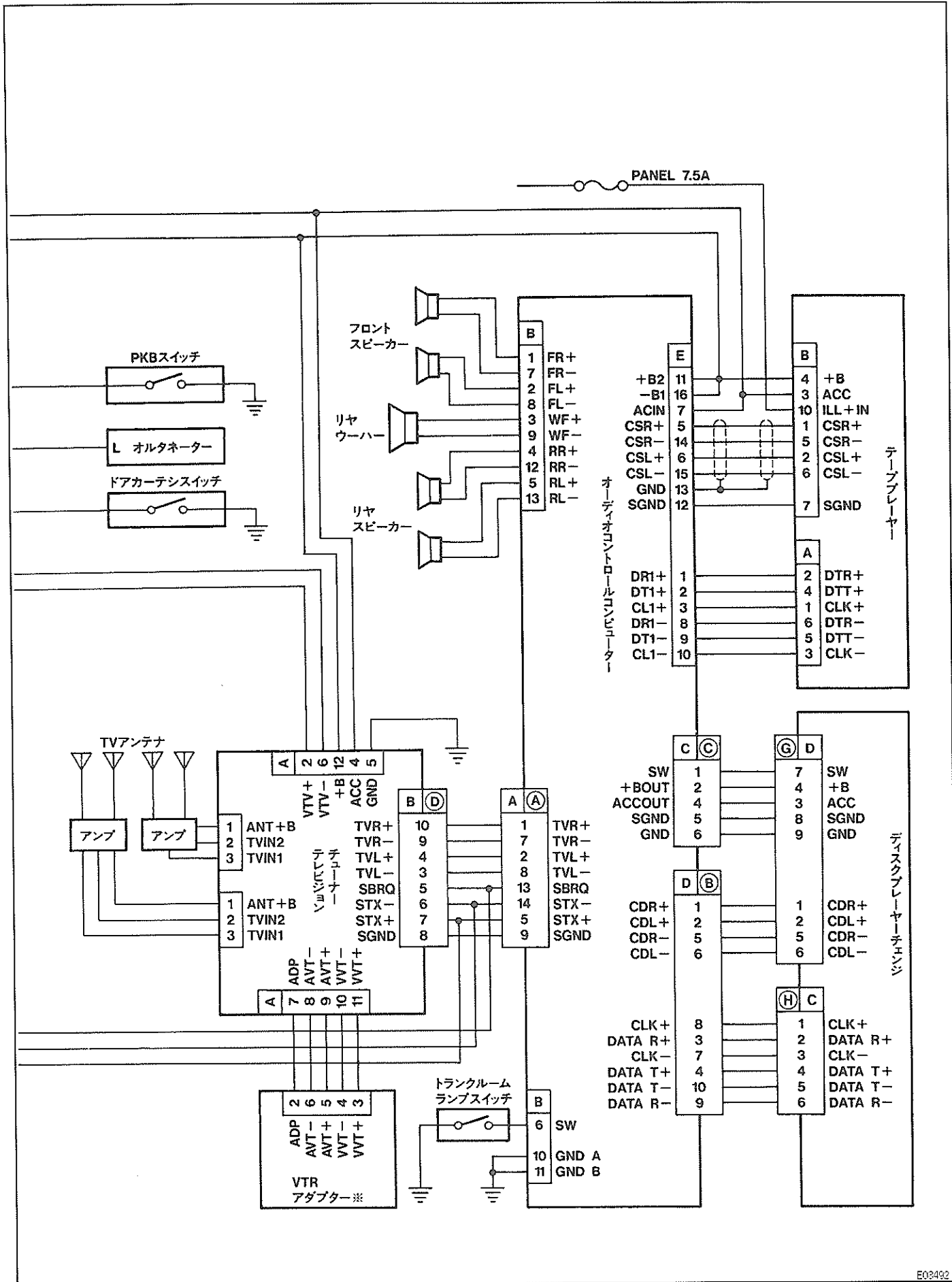


10

回路図

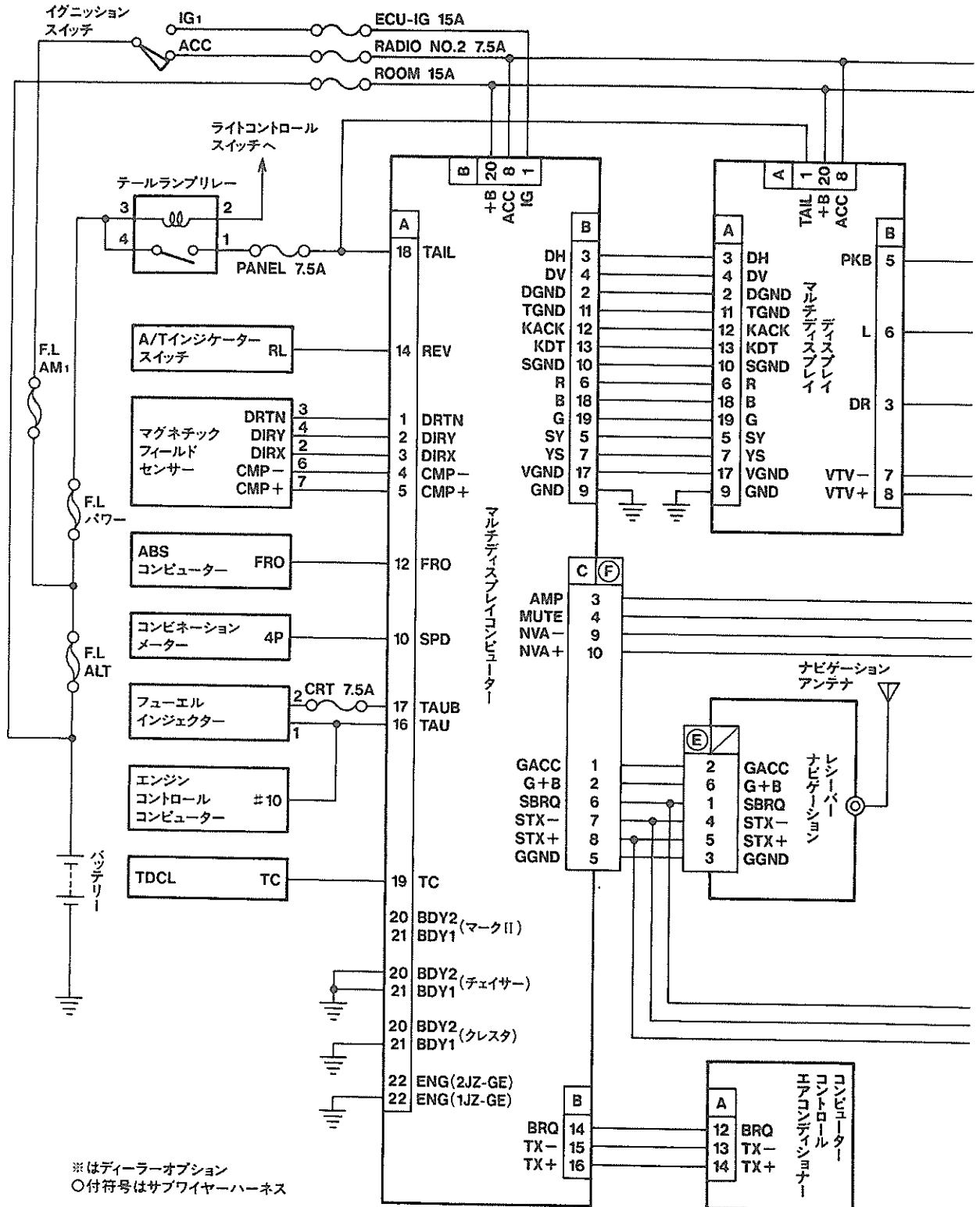


10

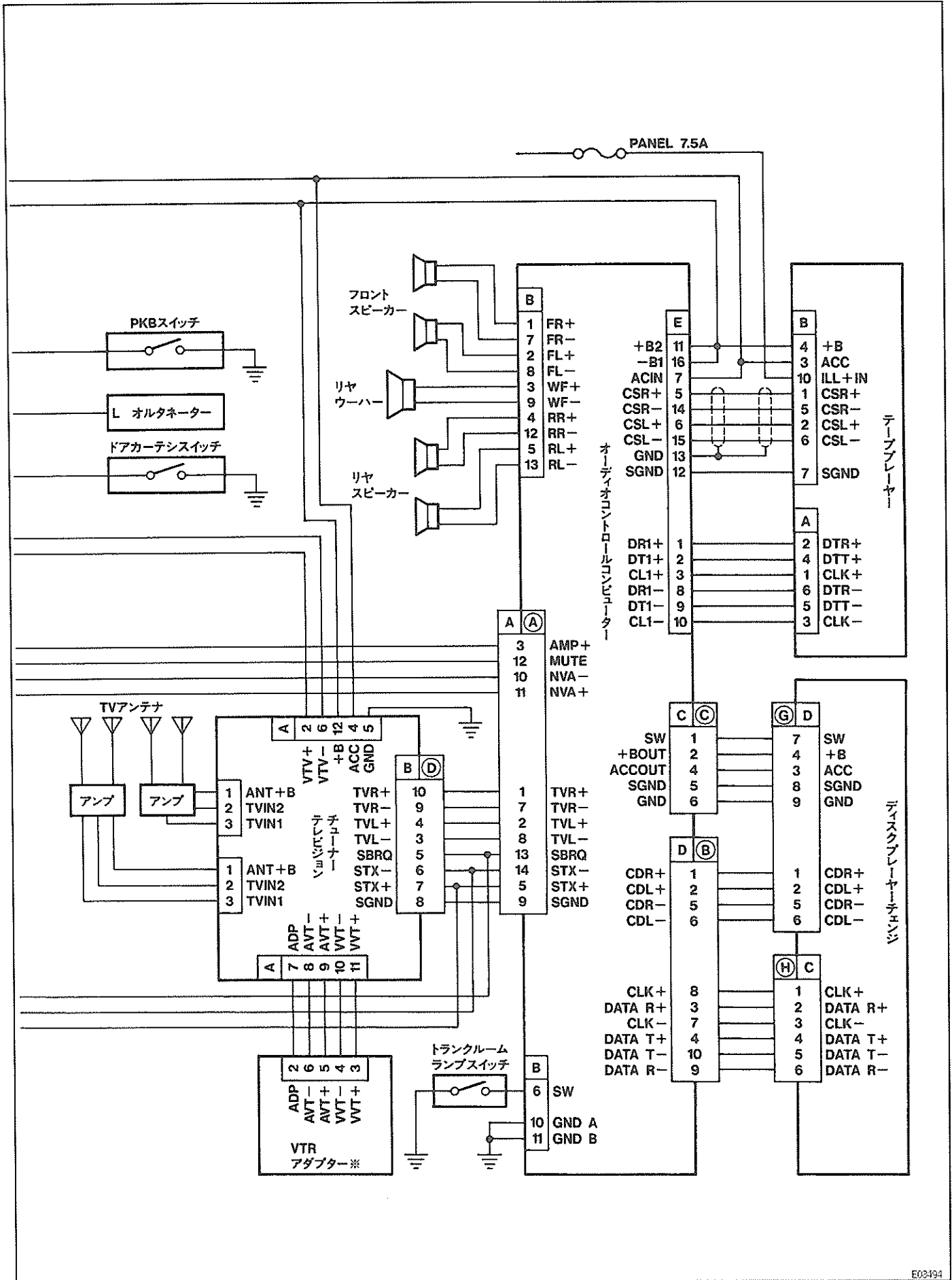


10

GPS ナビゲーション付き



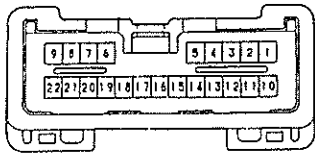
10



10

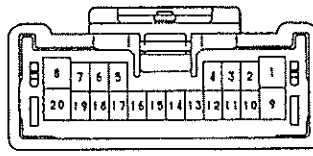
マルチディスプレイコンピューター

コネクタ—A



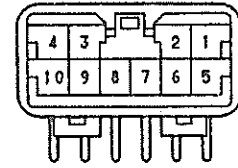
h-22-2

コネクタ—B



eh-20-2

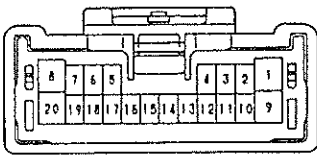
コネクタ—C



e-10-2-A

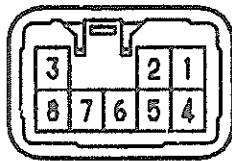
マルチディスプレイディスプレイ

コネクタ—A



eh-20-2

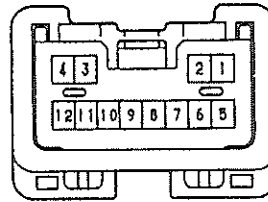
コネクタ—B



e-8-2-B

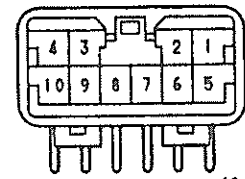
テレビジョンチューナー

コネクタ—A



h-12-2

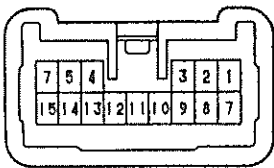
コネクタ—B



e-10-2-A

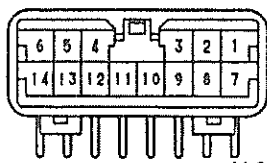
オーディオコントロールコンピューター

コネクタ—A



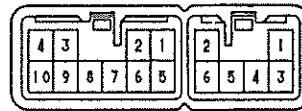
h-16-2

コネクタ—B



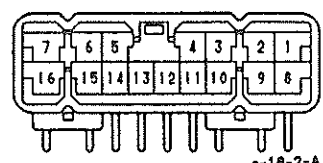
e-14-2-F

コネクタ—D



e-16-2-C

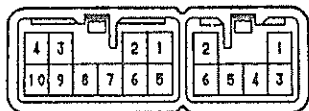
コネクタ—C



e-16-2-A

テープレコーダー

コネクタ—B



e-16-2-C

コネクタ—A

ディスクプレーヤーチェンジャー

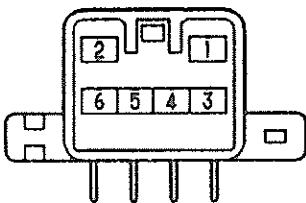
コネクタ—D



e-16-2-C

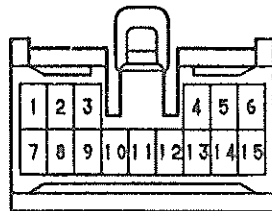
コネクタ—C

ナビゲーションレシーバー



e-8-2-A

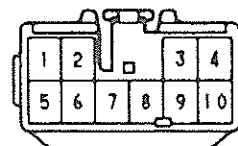
コネクタ—A



h-15-1

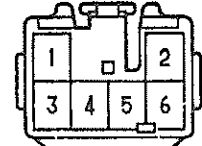
サブワイヤーハーネス

コネクタ—B



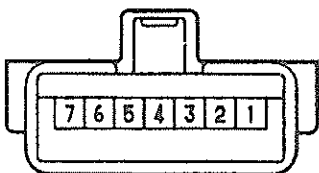
le-10-1

コネクタ—C



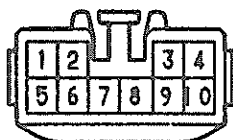
le-8-1-A

マグネチックフィールドセンサー



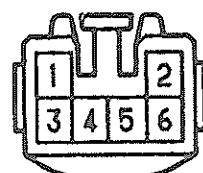
h-7-2

コネクタ—D



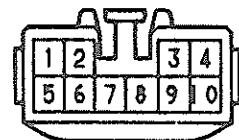
e-10-1

コネクタ—E



e-8-1

コネクタ—F

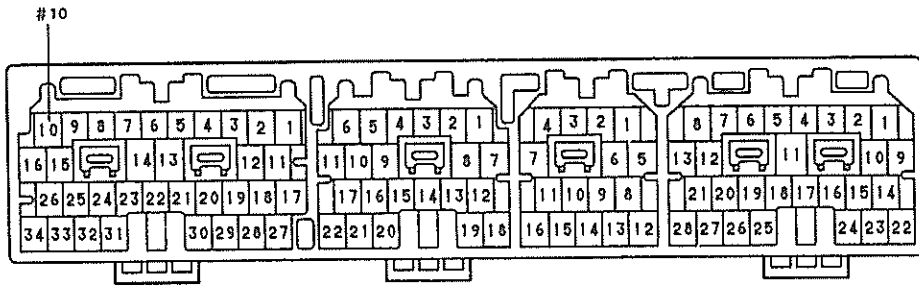


e-10-1

10

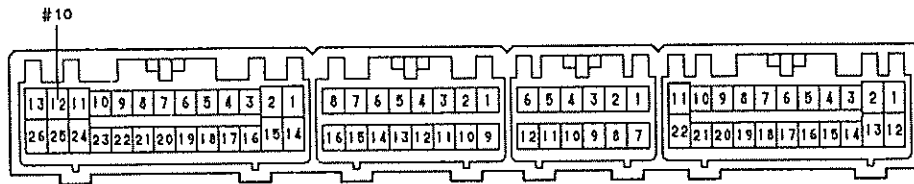
エンジンコントロールコンピューター

2JZ-GE



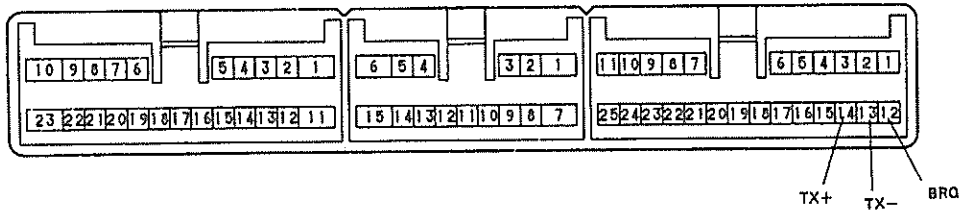
n-100-2

1JZ-GE



Vd-76-2

エアコンコントロールコンピューター

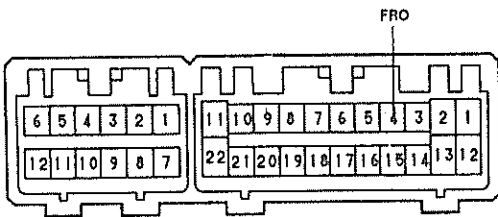


oh-83-2

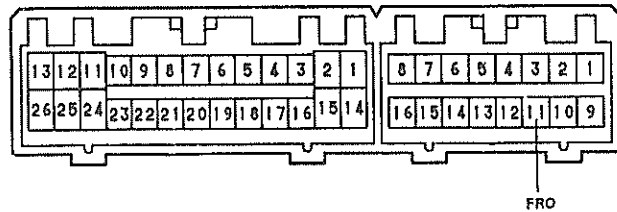
ABSコンピューター

TRCなし

エンジン制御 TRC付

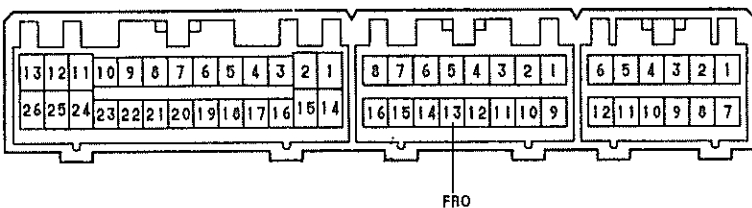


Vd-34-2



Vd-42-2

ABS & TRCコンピューター



Vd-54-2

E08496

10

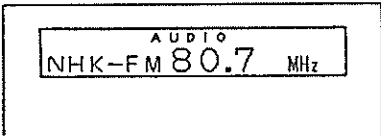
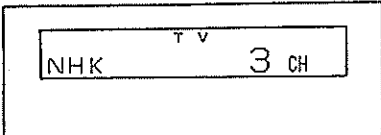
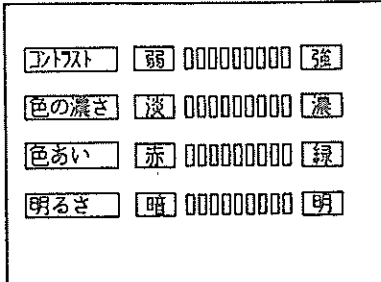
割り込み画面

1 全面割り込み

画面	機能・条件
<p>バッテリー電圧低下</p> <div data-bbox="212 526 590 801" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 20px;"> <p>バッテリーが上がりますので エンジンを始動して下さい。</p> </div> <div data-bbox="212 884 598 1169" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>バッテリーが上がりますので エンジンを始動して下さい。</p> <div data-bbox="252 1048 558 1137" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>10秒以内に画面は 自動的にOFFされます</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">↓ 10秒経過 OFF画面</p>	<ul style="list-style-type: none"> • バッテリー上がりを防止するため、以下の条件でマルチディスプレイが作動している場合表示します。 <ol style="list-style-type: none"> ① バッテリー電圧が11.0V以下になった場合 ② イグニッションスイッチ ACCで60分経過した場合 ③ イグニッションスイッチ ONでエンジン停止状態が60秒経過した場合 • ウォーニング中エンジンを始動すると、ラスト画面を表示します。 • エンジンを始動せず放置した場合は、表示を消去し、OFF画面となります。 H9388 • ウォーニング中および表示消去後は、全てのスイッチを受け付けず、(スイッチ操作時は、再度画面を表示します) 再度、イグニッションスイッチをOFF後、ACCまたはONにすることにより復帰します。
<p>TV画面</p> <hr style="width: 30%; margin-left: 0;"/>	<p>ZJ1279</p> <ul style="list-style-type: none"> • オーディオパネル上のTVスイッチを押すことにより、テレビ映像を表示します。 • ただし、安全のため、以下の条件のいずれかが満たされなくなると、テレビの前の状態の画面となります。(音声はそのまま) <ol style="list-style-type: none"> ① パーキングブレーキ ON ② 停車(車速0km/h) • 再び全ての条件を満たすとテレビ映像を表示します。

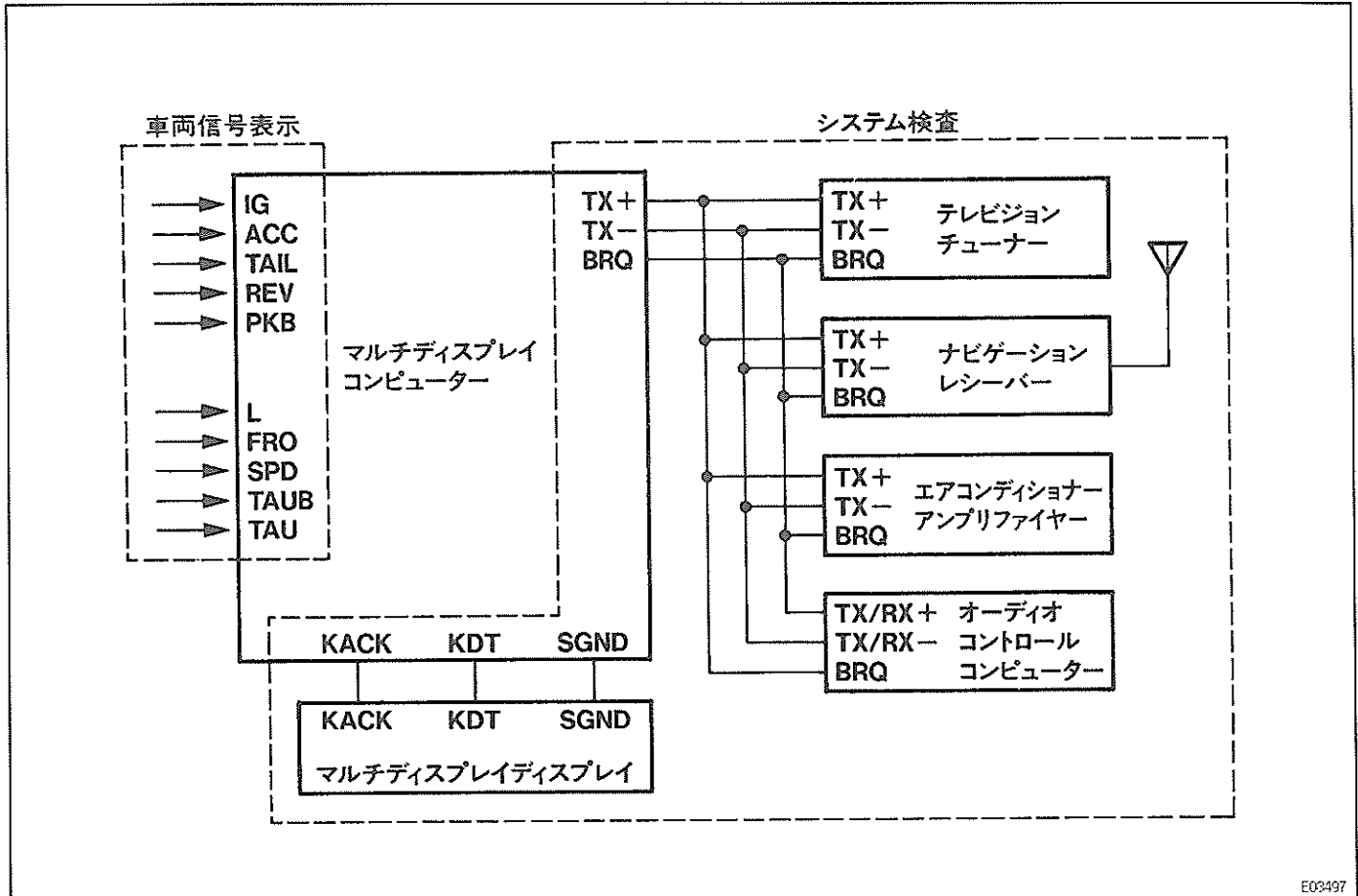
10

2 部分割り込み

画 面	機 能 ・ 条 件
<p>オーディオ, TV 操作</p>  <p>E04505</p>  <p>E04508</p>	<p>オーディオパネルの各キーを操作した場合、操作内容を画面上部に割り込み表示します。</p> <p>1 オーディオ操作時 オーディオ画面以外の場合、各キー操作時オーディオ情報を6秒間表示します。</p> <p>(1) AM, FM キー 受信周波数および放送局名（現在位置が確定している場合）を表示します。</p> <p>(2) 交通情報キー 受信周波数を表示します。</p> <p>(3) TAPE キー テープの進行方向, PLAY/FF/REW 状態を表示します。</p> <p>(4) CD キー スロットNo, トラックNo, 分・秒を表示します。</p> <p>2 TV キー操作時 TV 画面以外の場合、受信チャンネル番号および放送局名（現在位置が確定している場合）を表示します。</p>
<p>TV 画面調整</p>  <p>E04507</p>	<p>TV 画面表示後、画質 スイッチを押すことにより、TV 画面調整画面を表示します。この画面でコントラスト、色の濃さ、色あい、明るさを調整することができます。</p> <p>再度、画質 スイッチを押すか、6秒間無操作によりTV画面に戻ります。</p>

システムダイアグノーシス

トヨタ エレクトロマルチビジョンシステムには従来と同様、数種のダイアグノーシス機能があります。変更内容の概略は以下の通りです。



E03497

10

1 システム検査

システム検査は、マルチディスプレイコンピューターと接続されている各システム（マルチディスプレイ、TVチューナー、ナビゲーションレシーバー、エアコンディショナーアンプリファイヤー、ラジオレシーバー）間の通信回路チェック、地図CDおよびCD CRAFTディスクのデータチェック、マルチディスプレイコンピューターと各システムのセルフダイアグノーシスを行い、診断結果をマルチディスプレイに表示します。
一部診断コードを廃止しました。

2 車両信号表示

車両信号表示は、マルチディスプレイコンピューターに入力されている項目の車両信号状態をリアルタイム（約1秒毎に更新）で表示します。マルチディスプレイコンピューターへの車両信号の入力状態の点検を行います。
表示項目を変更しました。

3 内部係数設定

内部係数設定は、カレンダー設定およびナビゲーション、情報モード精度を向上させるための補正係数設定機能があります。補正係数設定は、通常調整の必要はありませんが、タイヤ交換や経時変化により誤差が過大になった場合は、距離補正係数を設定してください。また、マルチディスプレイコンピューターを交換した場合は、カレンダー設定および内部係数一括設定を行ってください。

ムーンルーフ設定の廃止、画面の追加を行いました。

4 ダイアグメモリ

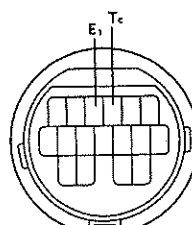
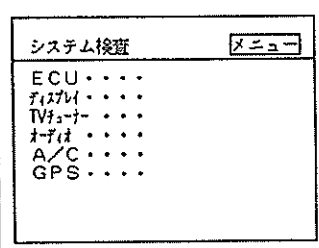
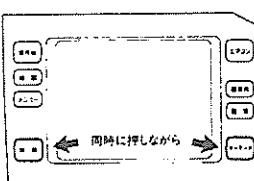

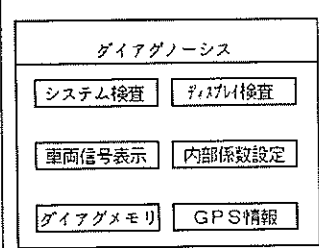
ダイアグメモリは、マルチディスプレイコンピューターと各システムの通信および各システムに異常が発生したときの情報を記憶します。

システム検査と同様、診断コードを変更しました。

操作方法

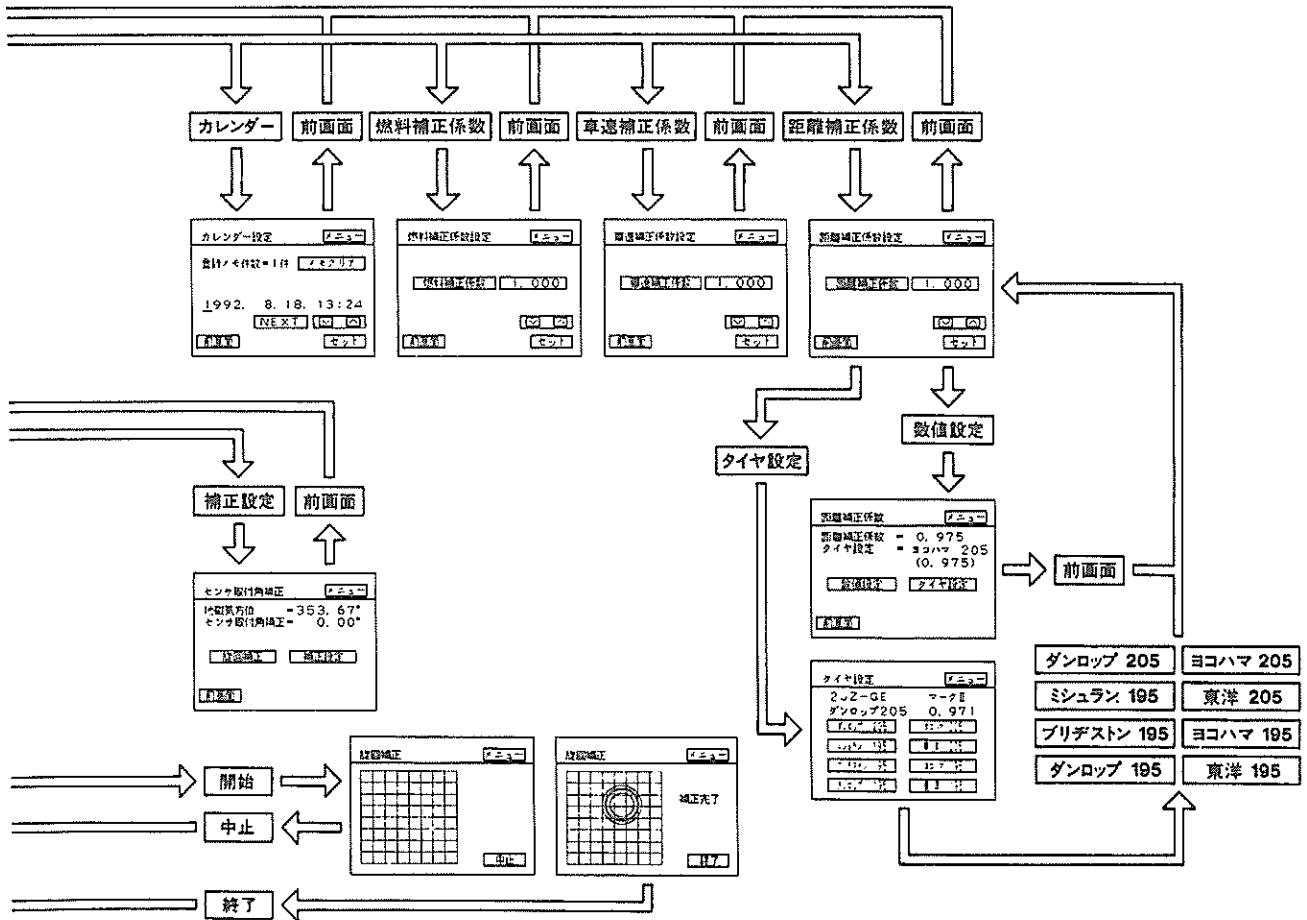
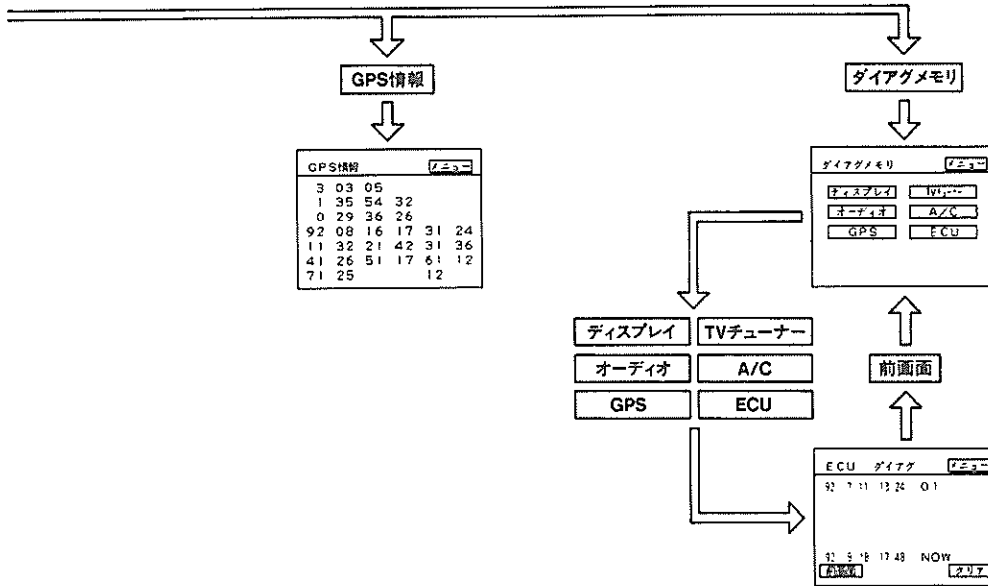
1 起動方法、解除方法

(1) システムダイアグノーシスの起動方法は2種類あります。

	起 動	起 動 画 面	解 除
1	 <p>TDCLのTc↔E₁端子間を短絡し、イグニッションスイッチをACC、ONまたはエンジンを始動する。 ダイアグノーシス起動と同時にシステム検査を開始する。 ただしシステム検査中約30秒間他のスイッチは受け付けない。</p>		TDCLのTc↔E ₁ 端子間を開放する。
2	 <p>ディスプレイの「情報」「オーディオ」キーを同時に押しながら、イグニッションスイッチをACC→ON→ACC→ON→ACCと操作する。(ダイアグノーシス画面を表示) ただし、エンジンを始動するとキャンセルする。</p> 		イグニッションスイッチをOFFにする。

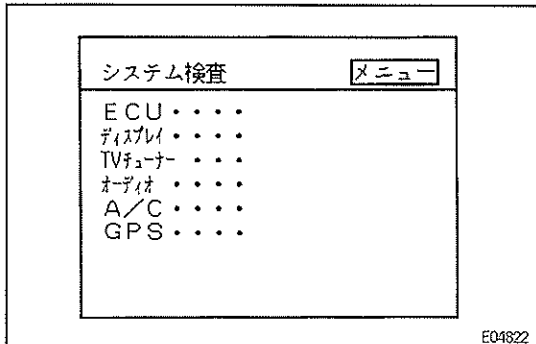
JA4135

- ・「メニュー」スイッチを押すとダイアグノーシス画面を表示する。
- ・「前画面」スイッチを押すと一つ前の画面に戻る。
- ・2の起動時ビープ音がして他の画面に遷移することがある。この場合同時押しとみなされていないので再度操作を行う。



システム検査

1 システムダイアグノーシス起動



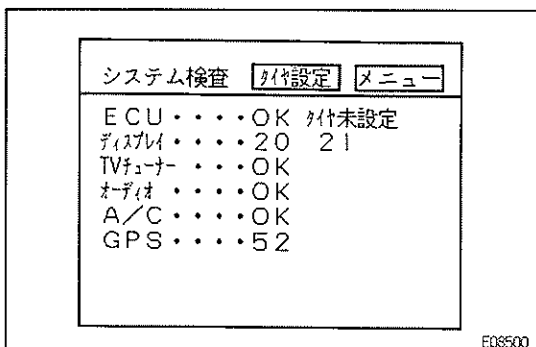
2 システム検査画面選択

- (1) ダイアグノーシス画面の「システム検査」スイッチを押す。
- (2) スイッチを押すと同時に診断を開始する。

- ④ • 1の方法で起動させた場合は、起動と同時に診断を開始する。
- GPSはGPSナビゲーション付きのみ。

3 診断結果読み取り

- ④ • 診断が終了したシステムからコードを表示する。
- 異常コードが4個以上ある場合は、3個ずつ分割し3秒ごと繰り返し表示する。
- タイヤが未設定の場合はその旨をメッセージにて表示するとともにそれぞれの設定画面に遷移するためのタッチスイッチを表示します。



4 診断コード一覧表

項目	診断コード	診断項目	診断内容	処置
	OK	正常	——	——
ECU	10	メインCPU RAM異常	メインCPUのRAMに異常がある	・マルチディスプレイコンピューター交換
	11	メインCPU ROM異常	メインCPUのROMに異常がある	
	12	サブCPU1異常	サブCPU1に異常がある	
	13	サブCPU2異常	サブCPU2に異常がある	
	14	サブCPU1 RAM異常	サブCPU1のRAMに異常がある	
	15	サブCPU1 ROM異常	サブCPU1のROMに異常がある	
	16	サブCPU2 RAM異常	サブCPU2のRAMに異常がある	
	17	サブCPU2 ROM異常	サブCPU2のROMに異常がある	
	18	サブCPU1 A/D異常	サブCPU1のA/Dコンバーター異常	
	19	サブCPU2 A/D異常	サブCPU2のA/Dコンバーター異常	
	1A	リアルタイムクロック異常	正常にカウントアップしない	
	1B	ARC-NET通信異常	ARC-NET通信異常またはCD-ROM通信異常	
	1C	ディスプレイ-ECU接続異常	ナビゲーション有/無設定不一致	
	1D	サブCPU2 DRAM異常	サブCPU2のDRAMアクセス異常	
	1E	サブCPU2 バックアップ異常	サブCPU2のSRAM電源異常	
	1F	サブCPU2タッチパネル通信異常	タッチパネル通信異常	
	30	光ファイバージャイロ通信異常1	光ファイバージャイロから要求した信号が送られてこない	
	31	光ファイバージャイロ通信異常2	光ファイバージャイロからの信号受信エラー	
	32	光ファイバージャイロ通信異常3	光ファイバージャイロからの信号通信エラー	
	33	光ファイバージャイロ状態遷移異常	光ファイバージャイロの状態が一定時間変化しない	
34	光ファイバージャイロ電源異常	光ファイバージャイロの電源電圧が異常		
35	光ファイバージャイロ異常	光ファイバージャイロに異常がある		
36	マグネチックフィールドセンサー異常	マグネチックフィールドセンサーの出力電圧異常	・コネクタはずれ, W/H点検 ・マグネチックフィールドセンサー点検	
37	SPD信号異常	SPD信号に異常がある	・コネクタはずれ, W/H点検 ・コンビネーションメーター, スピードセンサー点検	

項目	診断コード	診断項目	診断内容	処置
ECU	38	FRO 信号異常	FRO 信号に異常がある	<ul style="list-style-type: none"> • コネクターはずれ, W/H 点検 • ABS コンピューター点検
	50	CD-ROM 通信エラー	ナビゲーションレシーバーの要求に CD-ROM が応答しない	<ul style="list-style-type: none"> • マルチディスプレイコンピューター交換
	51	プレーヤーサーボエラー	プレーヤーサーボに異常がある	
	52	読み出しエラー	コード読み出しにエラーが発生	
	53	メカニズムロックエラー	メカニズムロック発生	
	54	トラックアクセスエラー	トラックアクセスエラー発生	
	55	通信エラー	内部 CPU 間の通信にエラー発生	
	56	LSI エラー	LSI にエラー発生	
	57	伝送エラー	ナビゲーションレシーバーへの通信にエラーが発生	
	58	データヘッダーラッチエラー	20ms 以内にデータヘッダーが捕捉できないエラーが発生	
	59	LSI CRC エラー	リードデータに CRC エラーが発生	
	5A	CRAFT 未接続	CD-ROM から見て, CRAFT ラインが未接続	
ディスプレイ	OK	正常	—	—
	01	YS 信号異常	YS 信号 (スーパーインポーズ切り替え信号) に異常がある	<ul style="list-style-type: none"> • コネクターはずれ, W/H 点検 • TV チューナー, マルチディスプレイコンピューター点検
	02	パネル温度異常	ディスプレイパネルに温度異常発生	<ul style="list-style-type: none"> • マルチディスプレイディスプレイ交換
	03	過電流保護回路動作	過電流保護回路の作動異常	
	11	ROM 異常	ROM に異常がある	
	12	RAM 異常	RAM に異常がある	
	14	LED 異常	ディスプレイの LED 断線	
	22	LCD パネル異常	LCD パネルに異常発生	
	23	バックライト異常	バックライトに異常発生	
	D0	通信異常 1	ナビゲーションレシーバーの要求にディスプレイが応答しない	<ul style="list-style-type: none"> • コネクターはずれ, W/H 点検 • マルチディスプレイディスプレイ交換
D1	通信異常 2	ディスプレイとの通信でエラーが発生した		
TV チューナー	OK	正常	—	—
	11	CPU 異常	CPU に異常がある	<ul style="list-style-type: none"> • TV チューナー交換
	12	主電源異常	電源ラインの ON/OFF 異常	
	14	通信異常	BRQ に対し 2 秒以内に応答しない	<ul style="list-style-type: none"> • コネクターはずれ, W/H 点検 • TV チューナー交換
	D0	TV チューナー未接続	TV チューナーが応答しない	
	D1	通信異常	TV チューナーとの通信でエラーが発生した	
D2	BRQ 未接続	BRQ ラインのコネクターはずれ, または断線		

項目	診断コード	診断項目	診断内容	処置
TVチューナー	FF	コマンド未発行	ダイアグ開始から終了の間にダイアグの結果が発行されなかった	<ul style="list-style-type: none"> コネクターはずれ, W/H点検 TVチューナー交換
オーディオ	OK	正常	——	——
	10	カセットプレーヤー正常	メカ部正常 ローカル通信正常	——
	11	カセットプレーヤーメカ異常	メカ部異常 ローカル通信正常	<ul style="list-style-type: none"> コネクターはずれ, W/H点検 カセットプレーヤー交換
	12	カセットプレーヤー送信異常	メカ部正常 ローカル通信送信異常	
	13	カセットプレーヤー送信異常	メカ部異常 ローカル通信送信異常	
	14	カセットプレーヤー通信異常	メカ部不明 ローカル通信異常	
	20	CD正常	メカ部正常 ローカル通信正常	——
	21	CDメカ異常	メカ部異常 ローカル通信正常	<ul style="list-style-type: none"> コネクターはずれ, W/H点検 CDオートチェンジャー交換
	22	CD送信異常	メカ部正常 ローカル通信送信異常	
	23	CD送信異常	メカ部異常 ローカル通信送信異常	
	24	CD通信異常	メカ部不明 ローカル通信異常	
	30	DSP正常	ユニット正常 ローカル通信正常	——
	31	DSPユニット異常	ユニット異常 ローカル通信正常	<ul style="list-style-type: none"> コネクターはずれ, W/H点検 オーディオコントロールコンピューター交換
	32	DSP送信異常	ユニット正常 ローカル通信送信異常	
	33	DSP送信異常	ユニット異常 ローカル通信送信異常	
	34	DSP通信異常	ユニット不明 ローカル通信異常	
	D0	オーディオ未接続	オーディオ応答しない	
	D1	通信異常	オーディオとの通信でエラーが発生した	
	D2	BRQ未接続	BRQラインのコネクターはずれ, または断線	
	FF	コマンド未発行	ダイアグ開始から終了の間にダイアグの結果が発行されなかった	

項目	診断コード	診断項目	診断内容	処置
	OK	正常	——	——
	11	内気センサー異常	内気センサーが断線またはショート を 8.5 分以上継続した	・コネクタはずれ, W/H 点検 ・内気センサー点検
	12	外気センサー異常	外気センサーが断線またはショート を 8.5 分以上継続した	・コネクタはずれ, W/H 点検 ・外気センサー点検
	13	エバポレーター後センサー 異常	エバポレーター後センサーが断線ま たはショートを 8.5 分以上継続した	・コネクタはずれ, W/H 点検 ・エバポレーター後センサー点検
	14	水温センサー異常 (ヒーターラジエーター用)	水温センサーが断線またはショート を 8.5 分以上継続した	・コネクタはずれ, W/H 点検 ・水温センサー点検
	21	日射センサー異常	日射センサーがショートを 8.5 分以 上継続した 日射センサーが断線を継続している (現在故障のみ)	・コネクタはずれ, W/H 点検 ・日射センサー点検
	22	コンプレッサーロック	コンプレッサーのロックまたはエン ジンとの回転数差が 20% 以上を 3 秒以上継続している (現在故障のみ)	・コネクタはずれ, W/H 点検 ・ロックセンサー点検 ・コンプレッサー点検
	23	冷媒圧力異常	プレッシャースイッチ信号が 8 回以 上連続して OFF している (現在故障のみ)	・コネクタはずれ, W/H 点検 ・冷媒量点検 ・プレッシャースイッチ点検 ・コンプレッサー点検
エアコンディ ショナー	31	エアミックスダンパーサー ボポテンシオメーター異常	エアミックスダンパーサーボのポテ ンシオメーターが断線またはショ ートを 1 分以上継続した	・コネクタはずれ, W/H 点検 ・エアミックスダンパーサーボ点検
	33	モードダンパーサーボポテ ンシオメーター異常	モードダンパーサーボのポテンショ メーターが断線またはショートを 1 分以上継続した	・コネクタはずれ, W/H 点検 ・モードダンパーサーボ点検
	41	エアミックスダンパーサー ボ異常	エアミックスダンパーサーボ作動時 15 秒経過後もダンパー作動角が目 標作動角の 80% に満たない	・コネクタはずれ, W/H 点検 ・エアミックスダンパー点検 ・エアミックスダンパーサーボ点検
	43	モードダンパーサーボ異常	モードダンパーサーボ作動時 15 秒 経過後もダンパー作動角が目標作動 角の 80% に満たない	・コネクタはずれ, W/H 点検 ・モードダンパー点検 ・モードダンパーサーボ点検
	D0	エアコンアンプリファイ ヤー未接続	エアコンアンプリファイヤーが応答 しない	
	D1	通信異常	エアコンアンプリファイヤーとの通 信でエラーが発生した	・コネクタはずれ, W/H 点検 ・エアコンアンプリファイヤー点検
	D2	BRQ 未接続	BRQ ラインのコネクタはずれ, または断線	
	FF	コマンド未発行	ダイアグ開始から終了の間にダイア グの結果が発行されなかった	

項目	診断コード	診断項目	診断内容	処置
GPS	OK	正常	—	—
	11	メインCPU ROM異常	メインCPU ROMに異常がある	・ナビゲーションレシーバー交換
	12	メインCPU RAM異常	メインCPU RAMに異常がある	
	13	RTC異常	RTCに異常がある	
	21	サブCPU ROM異常	サブCPU ROMに異常がある	
	22	サブCPU RAM異常	サブCPU RAMに異常がある	
	32	高周波部異常	アンテナ系統に異常がある	
	41	TCXO異常	TCXOに異常がある	
	52	アンテナ異常	アンテナが断線または未接続	・コネクタはずれ, W/H点検 ・ナビゲーションアンテナ交換 ・ナビゲーションレシーバー交換
	D0	ナビゲーションレシーバー未接続	ナビゲーションレシーバーが応答しない	・コネクタはずれ, W/H点検 ・ナビゲーションレシーバー交換
	D1	通信異常	ナビゲーションレシーバーとの通信でエラーが発生した	
D2	BRQライン未接続	BRQラインのコネクタはずれ, または断線している		
FF	コマンド未発行	ダイアグ開始から終了の間にダイアグの結果が発行されなかった		

JA7142

車両信号表示

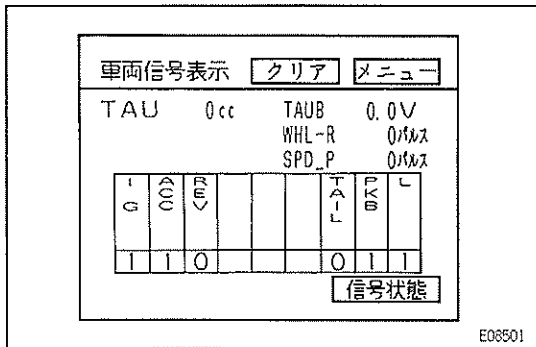
- 1 システムダイアグノーシス起動
- 2 車両信号表示画面選択
 - (1) ダイアグノーシス画面の「車両信号表示」スイッチを押す。
 - (2) スイッチを押すと車両信号表示（信号状態）画面を表示する。
- 3 車両入力信号状態表示点検
 - (1) 各入力信号を点検する。

車両信号表示		メニュー
ACC電圧	12.5V	信号レベル
車速	0km/h	
E/G・BODY	2JZ-GE・マークII	
10モード燃費	0km/リットル	
燃費	0km/リットル	
タンク容量	0リットル	
残燃料	0リットル	

E04826

項目	機能・基準	項目	機能・基準
ACC電圧	コンピューター ACC端子電圧を表示 基準 10～14V	残燃料	現在の残燃料を表示 満タンセット後、噴射分を減算した残燃料を表示
E/G・BODY	エンジン形式、ボデー形状（車種）をコンピューターが自動判定して表示	車速	現在の車速を表示
燃費	燃料噴射量（TAU）から演算した現在の燃費を表示	10モード燃費	車両の10モード燃費を表示
		タンク容量	燃料タンクの容量を表示

JA7147



4 車両入力信号レベル点検

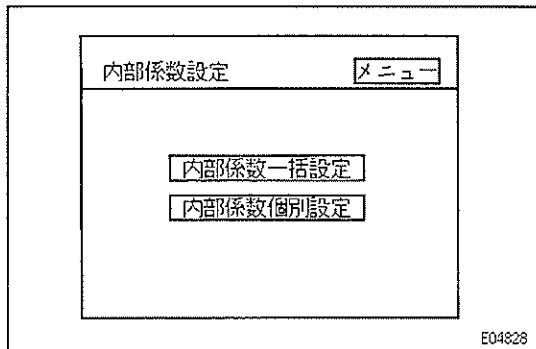
- (1) 車両信号表示 (信号状態) 画面の「信号レベル」スイッチを押す。
- (2) スイッチを押すと車両信号表示 (信号レベル) 画面を表示する。
- (3) 各入力信号を点検する。

注意 ・「クリア」スイッチを押すとTAU, WHL-R, SPD-Pのカウンターおよび航続可能距離演算用学習燃費をクリアする。
 ・各信号は1秒毎に取り込み, 更新する。

項目	機能・基準	項目	機能・基準
TAU	燃料消費料を表示 エンジン回転中に加算する。	TAUB	インジェクターに印加されている電圧を表示 基準 10~14V
IG	イグニッションスイッチ ONで「1」 イグニッションスイッチ ON以外で「0」	WHL-R	右車輪のスピードセンサー入力パルス数を表示走行加算する。(48パルス/タイヤ1回転)
REV	シフトレバー Rレンジで「1」 シフトレバー Rレンジ以外で「0」	SPD P	車速パルス数を表示 走行時加算する。(4パルス/タイヤ1回転)
TAIL	ライトコントロールスイッチ TAILまたはHEADで「1」 ライトコントロールスイッチ OFFで「0」	ACC	イグニッションスイッチ ACC, ONで「1」 イグニッションスイッチ ACC, ON以外で「0」
L	エンジン回転時「1」 エンジン停止時「0」	PKB	パーキングブレーキレバーを解除すると「0」 パーキングブレーキレバーを引くと「1」

10

JAT143



内部係数設定

1 システムダイアグノーシス起動

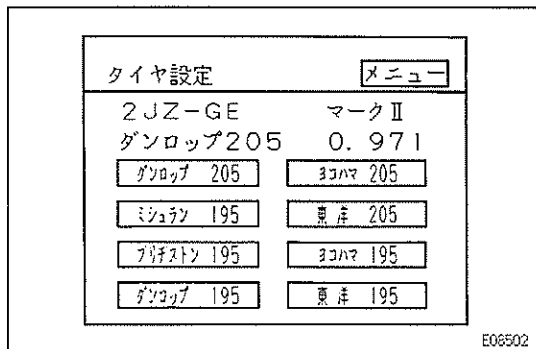
2 内部係数設定画面選択

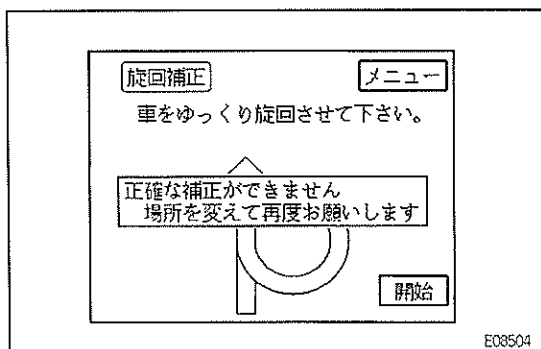
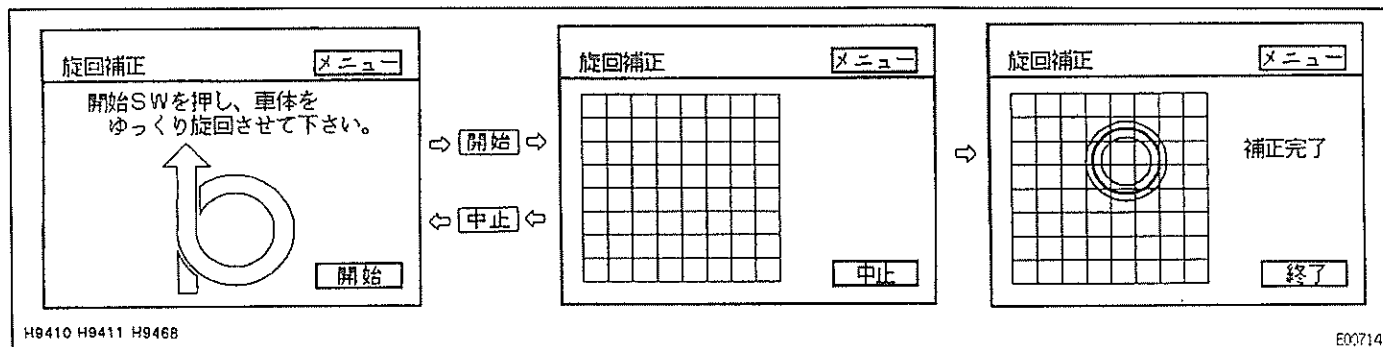
- (1) ダイアグノーシス画面の「内部係数設定」スイッチを押す。
- (2) スイッチを押すと内部係数設定画面を表示する。

3 内部係数一括設定

- (1) 内部係数設定画面の「内部係数一括設定」スイッチを押す。
- (2) スイッチを押すとタイヤ設定画面を表示する。
- (3) 装着タイヤのスイッチを押す。
- (4) スイッチを押すと旋回補正画面を表示する。
- (5) 「開始スイッチ」を押し, 車体をゆっくり旋回させる。

注意 ・「開始スイッチ」を押すと画面が切り替わり, 旋回補正終了後, 画面に「補正完了」が表示される。
 ・旋回補正中に「中止」スイッチを押すと, 旋回補正開始前の画面に戻る。
 ・旋回補正はGPSナビゲーション付きのみ

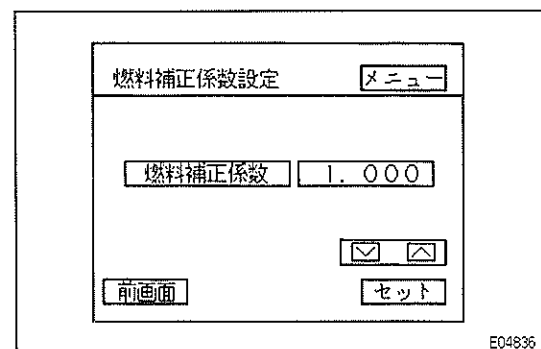
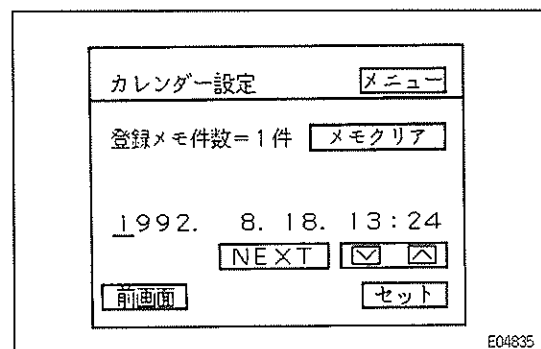
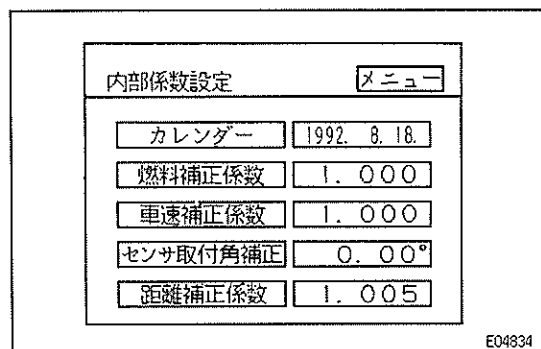




- 旋回補正時、周囲の磁界の乱れにより正確な補正ができないとき、画面上にウォーニングを表示します。この場合は場所をかえて再度、旋回補正を行う。

4 内部係数個別設定

- (1) 内部係数設定画面の「内部係数個別設定」スイッチを押す。
- (2) スイッチを押すと内部係数設定画面を表示する。

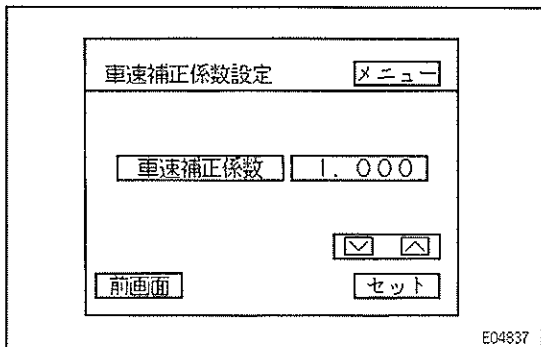


カレンダー

- (1) 内部係数設定画面の「カレンダー」スイッチを押す。
- (2) スイッチを押すとカレンダー設定画面を表示する。
- (3) 「NEXT」スイッチでカーソルを移動し、V/Hスイッチで設定する。
- (4) 「セット」スイッチを押し、カレンダー設定終了する。

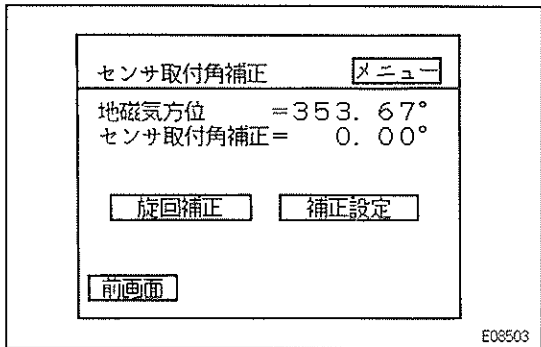
燃料補正係数

- (1) 内部係数設定画面の「燃料補正係数」スイッチを押す。
- (2) スイッチを押すと燃料補正係数設定画面を表示する。
- (3) V/Hスイッチで補正係数を1.000に設定する。
(参考) V/Hスイッチで0.001単位で変化する。
- (4) 「セット」スイッチを押し、設定終了する。



車速補正係数

- (1) 内部係数設定画面の「車速補正係数」スイッチを押す。
- (2) スイッチを押すと車速補正係数設定画面を表示する。
- (3) V/Hスイッチで補正係数を 1.000 に設定する。
 〈参考〉 V/Hスイッチで 0.001 単位で変化する。
- (4) 「セット」スイッチを押し、設定終了する。



センサ取付角補正

●注意 ● GPS ナビゲーション付きのみ

- (1) 内部係数設定画面の「センサ取付角補正」スイッチを押す。
- (2) スイッチを押すとセンサ取付角補正画面を表示する。
 〈参考〉 地磁気方位……北=0°, 東=90°, 南=180°, 西=270°

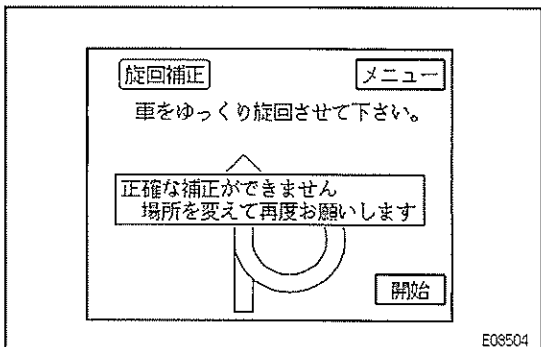
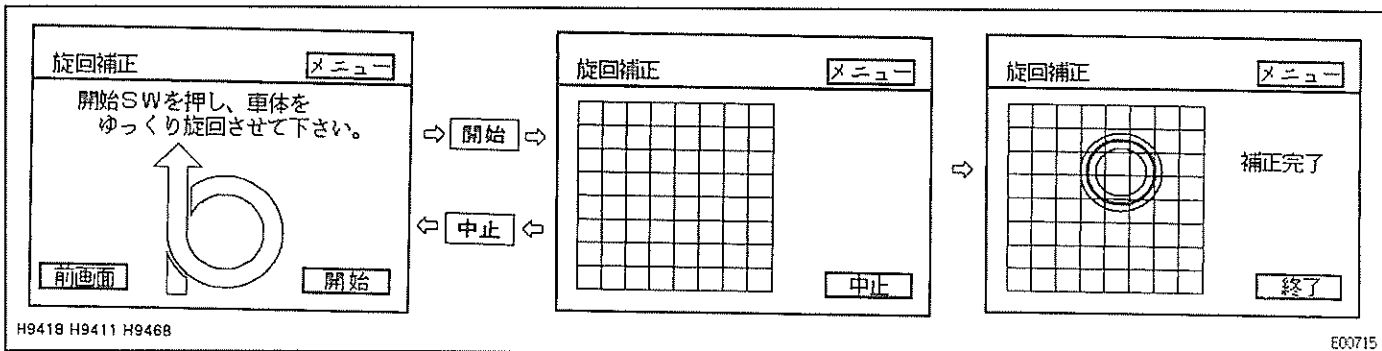
旋回補正

●注意 ● GPS ナビゲーション付きのみ

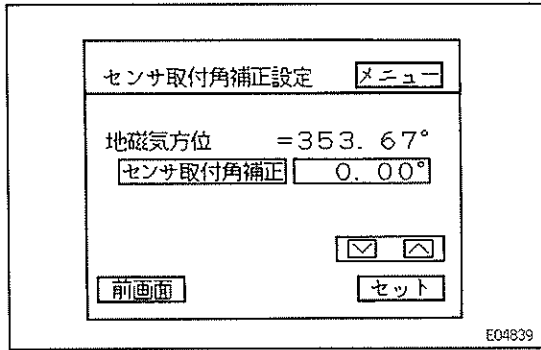
- ① センサ取付角補正画面の「旋回補正」スイッチを押す。
- ② スイッチを押すと旋回補正画面を表示する。
- ③ 「開始」スイッチを押し、車体をゆっくり旋回させる。

●注意 ● 「開始」スイッチを押すと画面が切り替わり、旋回補正終了後、画面に「補正完了」が表示される。

- ・「中止」スイッチを押すと、旋回補正開始前の画面に戻る。
- ・「終了」スイッチを押すと、センサ取付角補正画面に戻る。



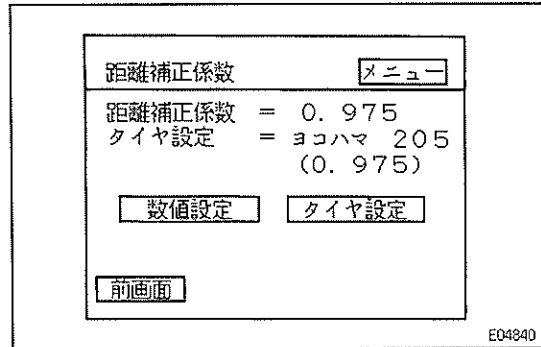
●注意 ● 旋回補正時、周囲の磁界の乱れにより正確な補正ができないとき、画面上にウォーニングを表示します。この場合は場所をかえて再度、旋回補正を行う。



補正設定

● GPS ナビゲーション付きのみ

- ① センサ取付角補正画面の「補正設定」スイッチを押す。
- ② スイッチを押すとセンサ取付角補正設定画面を表示する。
- ③ \vee / \wedge スイッチでセンサ取付角補正を 0.00° に設定する。
(参考) \vee / \wedge スイッチで 0.35 単位で変化する。
- ④ 「セット」スイッチを押し、設定終了する。



距離補正係数

● ナビゲーションレーダーの自動演算補正により走行後、設定した数値と異なることがある。

- (1) 内部係数設定画面の「距離補正係数」スイッチを押す。
- (2) スイッチを押すと距離補正係数画面を表示する。

数値設定

(参考) タイヤ交換や経時変化などにより、地図上の自動位置と実際の位置との誤差が過大になることがあります。そのような場合は、以下に従って補正係数を調整してください。

- ① 距離補正係数画面の「数値設定」スイッチを押す。
- ② スイッチを押すと距離補正係数設定画面を表示する。
- ③ 地図上の自転車位置が実際の位置より先に進む場合は、 \vee 方向へ \vee / \wedge スイッチで調整する。
- ④ 地図上の自転車位置が実際の位置より手前の場合は、 \wedge 方向へ \vee / \wedge スイッチで調整する。

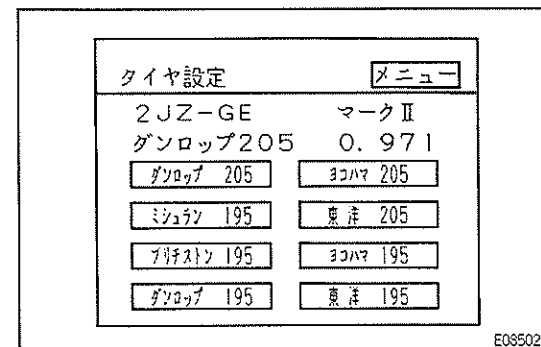
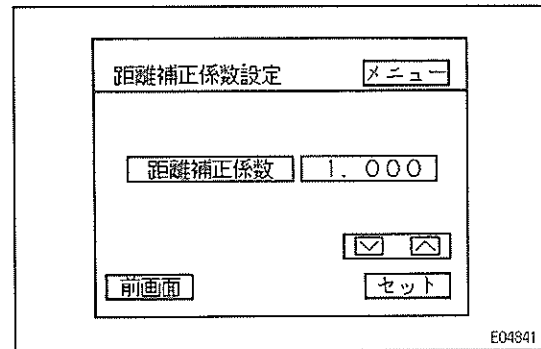
(参考) \vee / \wedge スイッチで 0.001 単位で変化する。

・誤差 1% で補正係数を 0.01 増減させる。

・例 (現在設定値が 1.000 の場合)

- ① 地図上の自転車位置と実際の位置を画面操作で一致させる。
- ② 直進路を 5 km 走行し、地図上の自転車位置が実際の位置より 50 m (1%) 先に進む場合は、補正係数を 0.990 に設定する。
- ③ 直進路を 5 km 走行し、地図上の自転車位置が実際の位置より 25 m (0.5%) 手前の場合は、補正係数を 1.005 に設定する。
- ⑤ 「セット」スイッチを押し、設定終了する。

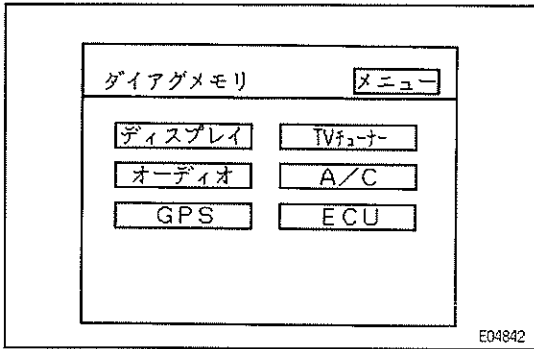
(参考) 誤差が大きく実際の位置とのズレが大きいような場合でも GPS を受信すると自動的に自転車位置が少し飛んで補正されることがあり、見かけ上の誤差が小さくなることもある。



タイヤ設定

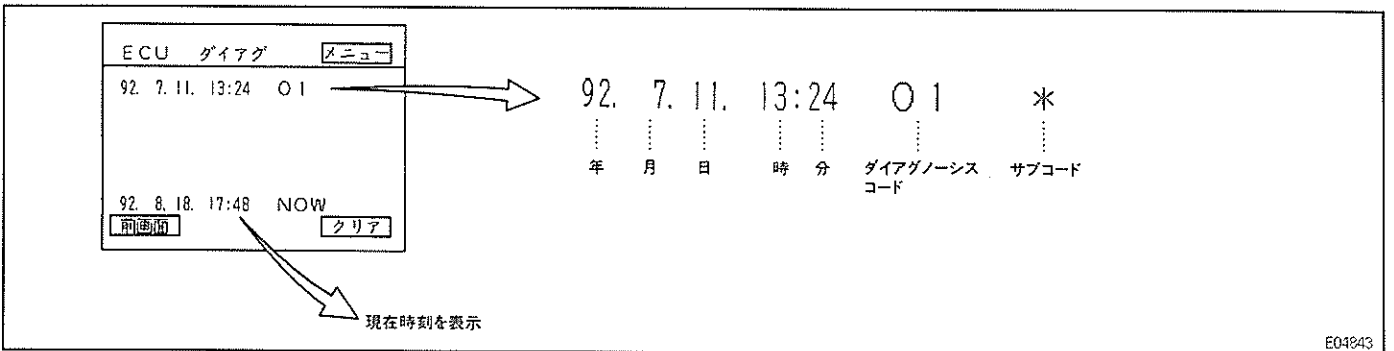
- ① 距離補正係数画面の「タイヤ設定」スイッチを押す。
- ② スイッチを押すと距離補正係数設定画面を表示する。
- ③ 装着タイヤのスイッチを押す。

● 使用タイヤのスイッチを押すと距離補正係数画面を表示する。



ダイアグメモリ

- 1 システムダイアグノーシス起動
- 2 ダイアグメモリ画面選択
 - (1) ダイアグノーシス画面の「ダイアグメモリ」スイッチを押す。
 - (2) スイッチを押すとダイアグメモリ画面を表示する。
- 3 メモリ内容読み取り
 - (1) ダイアグメモリ画面の各スイッチを押して、メモリ内容を読み取る。
 - 注意** ・「クリア」スイッチを3秒間押すとメモリはクリアされる。
 - ・図は「ECU」の場合を示す。
 - ・GPSはGPSナビゲーション付きのみ
 - ・診断コードの内容は「システム検査」と同一。



単体点検

マルチディスプレイコンピューター

1 基準信号点検

(1) コンピューターのコネクタを接続した状態で点検する。

基準

コネクタ		コネクタ-B		コネクタ-C					
h-22-2, eh-20-2, e-10-2-A									
コネクタ	端子番号	端子記号	入出力	テスター接続	項目	測定条件	基準 ()内は Hz レンジ でのバーの状態	基準値外の場合の不具合症状 O: 断線時 S: ボアと短絡時	
A	1*	DRTN	入力	A1-B9	DC	IG スイッチ ACC	2.5~3.5	方位異常	
	2*	DIRY	入力	A2-B9	DC	IG スイッチ ACC	1.0~4.0	方位異常	
	3*	DIRX	入力	A3-B9	DC	IG スイッチ ACC	1.0~4.0	方位異常	
	4*	CMP-	出力	A4-B9	導通	IG スイッチ OFF	導通あり	O	方位異常
						IG スイッチ ACC	—	S	正常
	5*	CMP+	出力	A5-B9	Hz オシロ	IG スイッチ ACC	(点灯)	方位異常	
	10	SPD	入力	—	—	車両番号表示	—	走行中に全スイッチ操作可能	
	12	FRO	入力	—	—	車両番号表示	—	ナビゲーション精度悪化	
	14	REV	入力	—	—	車両番号表示	—	O 後退時地図の自車位置が 前進する S ヒューズ切れ	
	16	TAU	入力	—	—	車両番号表示	—	消費燃料精度	
17	TAUB	入力	—	—	車両番号表示	—	O 燃料, 消費燃料精度悪化 S ヒューズ切れ		
18	TAIL	入力	—	—	車両番号表示	—	O 夜画面へ切り替わらず S ヒューズ切れ		

オシロスコープ波形 (「単体点検」 - 「オシロスコープ波形」参照)

システム検査 (「システムダイアグノーシス」 - 「システム検査」参照)

*: GPS ナビゲーション付き

コネクタ	端子番号	端子記号	入出力	テスター接続	項目	測定条件	基準 ()内は Hz レンジ でのバーの状態	基準値外の場合の不具合症状 O: 断線時 S: ボデーと短絡時
A	19	TC	入力	A19-B9	導通	IG スイッチ OFF TC 短絡	導通あり	O TC 端子 ON してもダイ アグ画面出画せず S ダイアグ画面出画
	20	BDY 2	入力	A20-A21 A21-ボデー アース	導通	常時	導通あり—チェイサー	ポデー形状表示異常
	21	BDY 1					導通なし—マークII	
						導通あり—クレスト		
22	ENG	入力	A22-ボデー アース	導通	常時	導通あり—1JZ-GE 導通なし—2JZ-GE	エンジン型式表示異常	
B	1	IG	入力	—	—	車両信号表示	—	正常
	2	DGND	入力	B2-ボデー アース	導通	IG スイッチ OFF	導通あり	正常
	3	DH	入力	B3-B9	Hz オシロ	画面出画中	(点灯)	TV オンスクリーンの同期が乱 れる
	4	DV	入力	B4-B9	Hz オシロ	画面出画中	(点灯)	TV オンスクリーンの同期が上 下に乱れる
	5	SY	出力	B5-B9	Hz オシロ	画面出画中	(点灯)	O コンピューター画面同期 乱れ激しい S コンピューター画面同期 乱れゆっくり
	6	R	出力	B6-B9	AC オシロ	コンピューター画面切り 替わり時	AC-DC アダプター 使用時 0.6V 以下, 0V は不可	コンピューター画面が水色が かる
	7	YS	出力	B7-B9	Hz オシロ	TV オンスクリーン出画中	(点灯)	TV オンスクリーン出ず
	8	ACC	入力	B8-B9	DC	IG スイッチ ACC	10~14V	O システム作動せず S ヒューズ切れ
	9	GND	入力	B9-ボデー アース	導通	IG スイッチ OFF	導通あり	正常
	10	SGND	入力	B10-ボデー アース	導通	IG スイッチ OFF	導通あり	正常
	11	TGND	入力	B11-ボデー アース	導通	IG スイッチ OFF	導通あり	正常
	12	KACK	入出力	—	—	システム検査	—	システム操作できず
	13	KDT	入出力	—	—	システム検査	—	システム操作できず
	14	BRQ	入力	—	—	システム検査	—	O エアコン、オーディオ画 面表示せず S 画面の切り替えに対し、 反応が遅くなる

オシロスコープ波形 (「単体点検」—「オシロスコープ波形」参照)
システム検査 (「システムダイアグノーシス」—「システム検査」参照)

コネクタ	端子番号	端子記号	入出力	テスター接続	項目	測定条件	基準 ()内は Hz レンジ でのバーの状態	基準値外の場合の不具合症状 O: 断線時 S: ボデーと短絡時
B	15	TX-	入出力	—	—	システム検査	—	エアコン、オーディオ画面表示せず
	16	TX+	入出力	—	—	システム検査	—	エアコン、オーディオ画面表示せず
	17	VGND	入力	B17-ボデーアース	導通	IG スイッチ OFF	導通あり	正常
	18	B	出力	B18-B9	AC オシロ	コンピューター画面切り替わり時	AC-DC アダプター 使用時 0.6V 以下, 0V は不可	コンピューター画面が黄色がかる
	19	G	出力	B19-B9	AC オシロ	コンピューター画面切り替わり時	AC-DC アダプター 使用時 0.6V 以下, 0V は不可	コンピューター画面がピンクがかる
	20	+B	入力	B20-B9	DC	常時	9V 以上	O IG OFF で 現在地, トリップ等の情報を忘れる S ヒューズ切れ
C*	1	GACC	出力	C1-C6	DC	IG スイッチ ACC	10~14V	O GPS マークが出ない S ヒューズ切れ
	2	G+B	出力	C2-C6	DC	常時	9V 以上	O GPS マークが出ない S ヒューズ切れ
	3	AMP+	出力	C3-C6	DC	マルチビジョン音声出力中	4V 以上	音声案内出ず
	4	MUTE	出力	C4-C6	DC	マルチビジョン音声出力中	4V 以下	O マルチビジョン音声切り替え時ノイズ S オーディオ音声出ず
	5	GGND	出力	C6-ボデーアース	導通	IG スイッチ OFF	導通あり	正常
	6	SBRQ	入力	—	—	システム検査	—	O GPS マーク, オーディオ画面出ない S 反応が遅れる
	7	STX-	入出力	—	—	システム検査	—	GPS マーク, オーディオ画面出ない
	8	STX+	入出力	—	—	システム検査	—	GPS マーク, オーディオ画面出ない
	9	NVA-	出力	C9-C6	DC	マルチビジョン音声出力中	0.5V 以上	音声案内出ず
	10	NVA+	出力	C10-C6	DC	マルチビジョン音声出力中	0.5V 以上	音声案内出ず

オシロスコープ波形 (「単体点検」-「オシロスコープ波形」参照)

システム検査 (「システムダイアグノーシス」-「システム検査」参照)

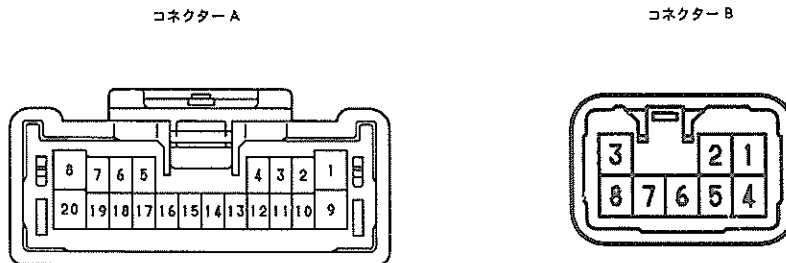
*: GPS ナビゲーション付き

10

マルチディスプレイ

1 基準信号点検

- (1) マルチディスプレイのコネクターを接続した状態で点検する。
基準



eh-20-2, e-8-2-B

コネクター	端子番号	端子記号	入出力	テスター接続	項目	測定条件	基準 ()内は Hz レンジ でのバーの状態	基準値外の場合の不具合症状 O : 断線時 S : ボデーと短絡時
A	1	TAIL	入力	A1-A9	DC	ライトコントロールSW ON	9V 以上	夜画面へ切り替わらず
	2	DGND	入力	A2-ボデー アース	導通	IG スイッチ OFF	導通あり	正常
	3	DH	出力	A3-A9	Hz オシロ	画面出画中	(点灯)	TV オンスクリーンの同期が乱れる
	4	DV	出力	A4-A9	Hz オシロ	画面出画中	(点灯)	TV オンスクリーンの同期が上下に乱れる
	5	SY SYNC	入力	A5-A9	Hz オシロ	画面出画中	(点灯)	O コンピューター画面同期 乱れ激しい S コンピューター画面同期 乱れゆっくり
	6	R	入力	A6-A9	AC オシロ	コンピューター画面切り 替わり時	AC-DC アダプター 使用時 0.6V 以下, 0V は不可	コンピューター画面が水色か かる
	7	YS VSW	入力	A7-A9	Hz オシロ	TV オンスクリーン出画中	(点灯)	TV オンスクリーン出ず
	8	ACC	入力	A8-A9	DC	IG スイッチ ACC	10~14V	O システム作動せず S ヒューズ切れ
	9	GND	入力	A9-ボデー アース	導通	IG スイッチ OFF	導通あり	正常
	10	SGND	入力	A10-ボデー アース	導通	IG スイッチ OFF	導通あり	正常
	11	TGND	入力	A11-ボデー アース	導通	IG スイッチ OFF	導通あり	正常
	12	KACK	入出力	—	—	システム検査	—	案内音声出ず

オシロスコープ波形 (「単体点検」—「オシロスコープ波形」参照)

JA4124

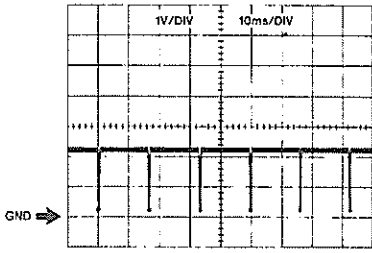
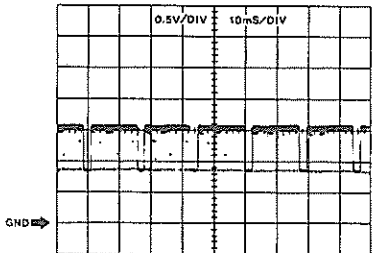
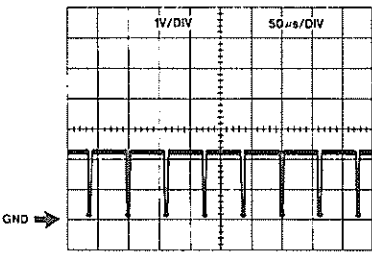
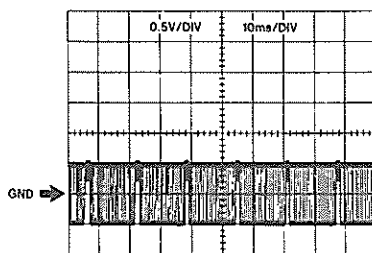
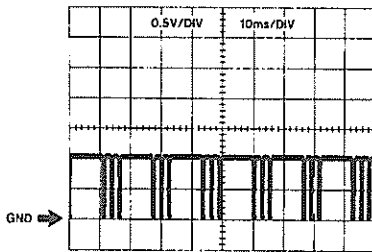
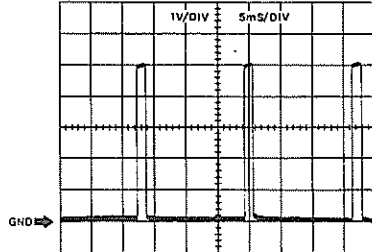
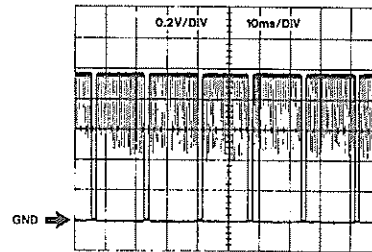
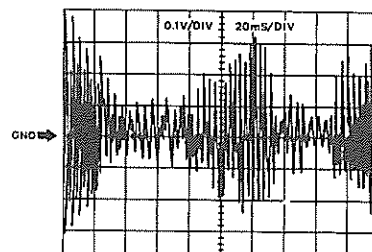
10

コネクタ	端子番号	端子記号	入出力	テスター接続	項目	測定条件	基準 ()内は Hz レンジ でのバーの状態	基準値外の場合の不具合症状 O : 断線時 S : ボデーと短絡時
A	13	KDT	入出力	—	—	システム検査	—	システム作動せず
	17	VGND	入力	17-ボデー テース	導通	IG スイッチ OFF	導通あり	正常
	18	B	入力	A18-A9	AC オシロ	コンピューター画面切り 替わり時	AC-DC アダプター 使用時 0.6V 以下, 0V は不可	コンピューター画面が黄色が かる
	19	G	入力	A19-A9	AC オシロ	コンピューター画面切り 替わり時	AC-DC アダプター 使用時 0.6V 以下, 0V は不可	コンピューター画面がピンク がかる
	20	+B	入力	A20-A9	DC	常時	9V 以上	O システム作動せず S ヒューズ切れ
B	3	DR	入力	B3-A9	DC	ドア開→閉	1V 以下→5V 以上	O 低温時画面の出が遅い S 正常
	5	PKB	入力	—	—	車両信号表示	—	O 停車中も TV 映像出ず S ヒューズ切れ
	6	L	入力	—	—	車両信号表示	—	O バッテリー警告画面出画 S ヒューズ切れ
	7	VTV-	入力	B7-A9	導通	IG スイッチ OFF	導通あり	正常
	8	VTV+	入力	B8-A9	AC オシロ	TV 画面出画中	AC-DC アダプター 使用時 1V 以下で変 動	TV 画面出ず

オシロスコープ波形 (「単体点検」-「オシロスコープ波形」参照)

車両信号表示 (「システムダイアグノーシス」-「車両信号表示」参照)

オシロスコープ波形

<p>DV</p>  <p>H9440</p>	<p>測定条件</p> <p>画面出画中</p>	<p>B, G, R</p>  <p>H5011</p>	<p>測定条件</p> <p>コンピューター画面 切り替わり時</p>
<p>DH</p>  <p>H9441</p>	<p>測定条件</p> <p>画面出画中</p>	<p>VTV+</p>  <p>H9442</p>	<p>測定条件</p> <p>TV画面出画中</p>
<p>YS</p>  <p>H9443</p>	<p>測定条件</p> <p>画面出画中</p>	<p>VBL+</p>  <p>H5015</p>	<p>測定条件</p> <p>画面出画中</p>
<p>SY</p>  <p>H9454</p>	<p>測定条件</p> <p>画面出画中</p>	<p>TVR+, TVL+</p>  <p>H5014</p>	<p>測定条件</p> <p>TV画面出画中</p>

10